

平成26年5月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	支出負担行為	対予算比
8. 水道事業収益	2,619,353	202,477	384,933	14.7%	2,234,420		
1. 営業収益	2,309,761	199,505	381,688	16.5%	1,928,073		
1. 給水収益	2,280,090	198,686	379,990	16.7%	1,900,100		
2. 受託工事収益	0	0	0		0		
3. その他営業収益	29,671	818	1,698	5.7%	27,973		
2. 営業外収益	308,737	2,972	3,244	1.1%	305,493		
3. 特別利益	855	0	0	0.0%	855		
9. 水道事業費用	2,808,334	53,727	463,830	16.5%	2,344,504	387,504	13.8%
1. 営業費用	2,114,429	53,560	86,089	4.1%	2,028,340	387,504	18.3%
1. 原水及び浄水費	459,527	23,143	37,385	8.1%	422,142	159,948	34.8%
2. 配水費	286,927	7,875	14,271	5.0%	272,656	63,772	22.2%
3. 給水費	105,233	6,231	7,427	7.1%	97,806	22,067	21.0%
4. 受託工事費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
5. 業務費	119,934	9,293	10,618	8.9%	109,317	101,071	84.3%
6. 総係費	144,886	7,019	16,389	11.3%	128,497	40,646	28.1%
8. 減価償却費	955,368	0	0	0.0%	955,368	0	0.0%
9. 資産減耗費	42,554	0	0	0.0%	42,554	0	0.0%
10. その他営業費用	0	0	0		0	0	#DIV/0!
2. 営業外費用	279,951	0	0	0.0%	279,951	0	0.0%
3. 特別損失	393,954	167	377,740	95.9%	16,214	0	0.0%
4. 予備費	20,000	0	0		20,000	0	
10. 資本的収入	1,667,570	432	1,404	0.1%	1,666,166		
1. 企業債	951,100	0	0	0.0%	951,100		
2. 負担金・補償金	216,665	0	0	0.0%	216,665		
3. 補助金	186,978	0	0		186,978		
4. 出資金	298,496	0	0	0.0%	298,496		
5. 加入金	14,331	432	1,404	9.8%	12,927		
9. その他資本的収入	0	0	0		0		
11. 資本的支出	2,707,431	16,713	18,829	0.7%	2,688,602	288,283	10.6%
1. 建設改良費	2,096,732	16,713	18,829	0.9%	2,077,903	288,283	13.7%
1. 取水施設整備費	231,341	0	0	0.0%	231,341	52,383	22.6%
2. 浄水施設整備費	165,929	0	0	0.0%	165,929	21,600	13.0%
3. 配給水施設整備費	1,696,502	16,713	18,829	1.1%	1,677,673	214,300	12.6%
6. 管理施設整備費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
7. 消防設備整備費	2,960	0	0	0.0%	2,960	0	0.0%
8. 災害復旧費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
2. 企業債償還金	610,699	0	0	0.0%	610,699	0	0.0%
12. たな卸し資産購入限度額	37,513	2,574	2,574	6.9%	34,939		0.0%
①有収水量	8,147,300	708,438	1,365,519	16.8%	6,781,781		
②供給単価	279.86	280.46	278.28	99.4%	1.58		
③給水原価	258.40	75.60	63.05	24.4%	195.35		
人件費	259,344	18,085	33,183	12.8%	226,161		
1. 収益的収支	222,415	15,996	29,003	13.0%	193,412		
1. 職員給与費	220,729	15,820	28,828	13.1%	191,901		
2. 特別職(報酬、賃金等)	1,686	176	176	10.4%	1,510		
2. 資本的収支	36,929	2,089	4,179	11.3%	32,750		
* 職員給与費	257,658	17,909	33,007	12.8%	224,651		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.7%	8.0%	7.6%				
2. 全職員	11.3%	9.0%	8.7%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	39,649,660	39,667,400	17,740	
*減価償却累計額	16,199,600	16,199,600	0	23,467,800
B. 流動資産	2,747,729	2,751,985	4,257	
1. 現金預金	2,277,801	2,371,321	93,520	
2. 未収金	320,868	225,542	△ 95,326	
3. その他	149,059	155,122	6,063	貯蔵品・前払い金等
4. 貸倒引当金	△ 500	△ 500	0	
C. 繰延勘定	0	0	0	H26年度より廃止
D. 水道事業費用	377,200	460,300	83,100	
1. 営業費用	0	82,600	82,600	
2. 営業外費用	0	0	0	
3. 特別損失	377,200	377,700	500	
1. 借方合計=A+B+C+D	45,284,940	45,390,037	105,097	+長期前受金収益化累計額
E. 固定負債	10,828,484	10,828,484	0	
1. 企業債	10,404,784	10,404,784	0	
2. 引当金	423,700	423,700	0	
F. 流動負債	1,086,210	713,334	△ 372,876	
1. 企業債	606,244	606,244	0	
2. 未払金	313,626	23,451	△ 290,175	3. 未払消費税含む
3. 資本的収入整理勘定	124,923	9,604	△ 115,320	4. 前受金含む
4. その他流動負債	41,416	74,035	32,619	
①下水道預り金	0	9,013	9,013	
②水道料金預り金	23	145	122	
③その他	41,393	64,878	23,484	・仮受消費税他
G. 繰延収益	8,662,885	8,779,494	116,609	
1. 長期前受金	8,662,885	8,779,494	116,609	
* // 収益化累計額	2,510,352	2,510,352	0	
H. 資本金	5,845,462	5,845,462	0	
1. 自己資本金	5,845,462	5,845,462	0	・固有・繰入(出資)、組入
2. 借入資本金	0	0	0	=企業債元金
J. 剰余金	2,661,799	2,661,799	0	
1. 資本剰余金	14,922	14,922	0	・補助金、負担金、補償金、加入金等
2. 利益剰余金	2,646,878	2,646,878	0	
K. 水道事業収益	0	361,363	361,363	
1. 営業収益	0	358,337	358,337	
2. 営業外収益	0	3,026	3,026	
3. 特別利益	0	0	0	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	45,284,940	45,390,037	△ 11,512	+減価償却累計額
a. 供給単価(円、銭)	261.17	=給水収益÷有収水量		
b. 給水原価(円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除		
①実数値	60.49	=原価算入額÷有収水量	当月予算	
②シミュレーション	213.98	原価算入額に資本費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	75.24%	=一日平均配水量÷施設能力		
d. 有収率	82.76%	=有収水量÷配水量		
e. 流動比率	385.79%	=流動資産÷流動負債		
f. 現金預金比率	332.43%	=現金預金÷流動負債		

* 供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成26年 5月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,455	60,811	60,540	60,445	271	366
2 調定量	m ³	702,380	1,355,252	1,341,100	1,347,997	14,152	7,255
3 調定料金(税抜)	円	183,968,890	356,638,877	353,700,000	355,195,918	2,938,877	1,442,959
4 口振加入件数	件	25,570	50,982	-	50,964	-	18

2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	83,101	-	83,723	△ 622
6 給水件数	件	30,289	-	30,123	166
7 開栓処理件数	件	257	847	823	24
8 閉栓処理件数	件	286	566	561	5
9 給水工事設計審査	件	78	160	186	△ 26
10 給水工事竣工検査	件	91	212	170	42
11 経年メーター交換	件	230	451	430	21
12 メーター口径変更	件	8	15	19	△ 4
13 月末停止件数	件	3	118	112	6

3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	207,029,106 円	0.80 %	198,790,355 円	0.66 %
15 過年度分	7,961,765 円	91.71 %	8,718,456 円	89.69 %
16 全体(計)	214,990,871 円	-	207,508,811 円	-

4 給水装置工事指定業者(栗原1件・大崎1件)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	114	216

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
入札件数	29/30	17/18	6/7	6/7	2/2	2/2	11/11	4/4	10/10	5/5	0/0	0/0
契約締結	一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指名	18	12	4	4	2	2	3	2	9	4	0
	随契	9	7	0	0	0	0	8	6	1	1	0
合計	27	19	4	4	2	2	11	8	10	5	0	0

※入札中止 当月 0件/累計0件/入札不調 当月 1件/累計1件/入札取消 当月 0件/累計0件/未契約 2件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	5	5	
中間検査	0	0	
合計	5	5	

7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
第2回安全衛生委員会	7日	行事計画及び日程調整
第2回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	8日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
水道ブースター会議	21日	事業計画等
第2回経営分析会議	21日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命
給水拠点設置訓練(石越総合支所)	22日	給水拠点設置訓練
部長等連絡調整会議	27日	事業打合せ等
第2回事業調整会議	28日	部長等連絡調整会議復命、日程調整
例月出納検査	28日	月例監査
指名委員会	-日	第3回5/9、第4回5/26
入札	-日	5/9、5/26
緊急メールの発出	-日	漏水2、訓練1計3

特記事項

1. 5月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

①収益的収支

当期の給水収益は198,686千円で、4月期に比べて17,383千円の増、予算執行率は16.7%、対前年同月比では8,424千円(税抜き2,765千円)の増となっています。

当期の営業費用は53,560千円で、対前年同月比3,173千円の増となっています。

②資本的収支

当期の収入は、水道加入金432千円となっています。支出は、配給水施設整備費で2,208千円、繰越事業では配水管布設替工事請負費に14,504千円を執行しました。

③たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に2,496千円、消耗品に78千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 平成25年度決算の概要

平成25年度決算を調整し、5月20日に市長へ提出しました。決算の概要は次のとおりです。

収益的収入 22億1,380万円 収益的支出 20億7,728万円

資本的収入 11億648万円 資本的支出 18億6,622万円

純利益 1億3,653万円

25年度給水収益は、前年度比2,127万円の減、当初予算に対しては2,107万円の減で、夏季の天候不順と降雨による給水量の落ち込み、さらには特別利益が減となったことにより純利益で対前年度1億7,913万円減の1億3,653万円で決算しました。

(2) 市民参加の新たな森林づくり・春 ～みどりの森を次の世代に～

市民参加の新たな森林づくりが5月25日に津山町横山字大萱沢地内で実施されました。当日は、市民の参加者、みどりの少年団等170名が参加、事業所からは職員3名と給水車1台が参加しました。植樹の後、給水車の水を提供し、参加者全員で昼食のおにぎりをいただきました。



(3) 優良工事施工業者表彰審査会を開催

水道事業所優良工事施工業者表彰審査員会を5月26日に開催しました。25年度の事業所発注の300万円以上の工事53件を対象に審査を行い、優良事業者4社の表彰を決定しました。表彰式は7月4日に市と合同で開催します。

(4) 職場巡視を実施

安全衛生委員会委員による職場巡視が5月29日に実施されました。職場内の危険、有害要因を見つけ、その対策を講じ、職場内の災害等を未然に防止するため行われたもので、今回は照明不良の箇所については直ちに改善し、通路等に置かれた書類については、常に整理整頓をするよう指導を受けました。

(5) 5月期災害訓練を実施

5月期災害訓練を5月8日に実施しました。今月は4月10日に千葉県香取市で発生した配水池の鍵が壊された事件を参考として、職員の初動体制、水質分析、給水停止等の情報提供について訓練を行いました。また、市内の配水池の現状等を分析し、改善策や予防対策を検討、配水池内の鍵についてはステンレス製への早急な交換、出入り口のセンサー装置については計画的に設置を進めることにしました。

平成26年 5月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位:m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	886,687	1,766,462	1,691,250	1,771,056	75,212	-4,594
総配水量	856,042	1,685,393	1,623,400	1,717,116	61,993	-31,723
1 有効水量	766,185	1,498,061	1,455,160	1,482,405	42,901	15,656
(1)有収水量	708,438	1,365,519	1,349,500	1,356,638	16,019	8,881
(2)無収水量	57,747	132,542	105,660	125,767	26,882	6,775
2 無効水量	89,857	187,332	168,240	234,711	19,092	-47,379
(1)漏水量	88,816	186,232	167,500	234,010	18,732	-47,778
(2)その他無効水量	1,041	1,100	740	701	360	399
3 有収率	82.76	81.02	83.13	79.01	-0.47	2.01

※当月期の最大配水量は、14日(水)に記録した【29,582m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位:件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予算額(A)		施工中額(B)		竣工額(C)		残額(D)=A-(B+C)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額	率%
ア 取水施設整備事業	4	178,956	0	0	0	0	178,956	0%
イ 浄水施設整備事業	8	132,989	0	0	0	0	132,989	0%
ウ 配給水施設整備事業	80	1,507,058	5	23,035	1	4,325	1,479,698	1%
エ 繰越事業	12	274,769	11	246,420	1	14,504	13,845	94%

*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

◎毎日検査 ※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂浄水場	保呂浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数:7)	(測定戸数:4)	(測定戸数:2)	(測定戸数:1)
平均	0.57	0.44	0.40	0.49	0.35
最低	0.49	0.27	0.26	0.32	0.23
最高	0.65	0.61	0.58	0.62	0.43

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂浄水場	H26.5.27	<0.6	<0.7	錦織水系浄水場	H26.5.27	<0.5	<0.7
石越浄水場	H26.5.26	<0.7	<0.6	米谷水系浄水場	H26.5.27	<0.6	<0.5
大萱沢浄水場	H26.5.27	<0.7	<0.6	楼台浄水場	H26.5.27	<0.6	<0.8
米川水系浄水場	H26.5.27	<0.5	<0.8	—	—	—	—

特 記 事 項

1 緊急時用連絡管の活用で錦織水系浄水場原水濁度上昇を回避



緊急時用連絡管(米谷大橋橋梁添架)

東日本太平洋側の月間日照時間は、平年の137%で5月としては統計を開始した1946年以降、最も多い値となりました(注:日本気象協会資料より)。当市内での降水日数は昨年と比較し4日少ない6日となり、日照時間も40.4時間多い245.6時間となりました。

この状況から錦織水系浄水場の水源である大関川の水量が水田揚水期とも重なり取水井運転の水位低下により、19日に原水濁度が10度に達し(通常の平均濁度0.5度以下)、この対策として、3月に整備を完了した緊急時用連絡管を活用し保呂羽水系から補水を行い、濁水の影響による被害を回避できました。

2 老朽管(ダクタイル鉄管)更新整備事業完了

昨年度から繰り越した中田町加賀野地内の水道3号線(主要幹線)の老朽管更新整備工事が19日完成しました。布設替された既設水道管は昭和51年から昭和52年度に布設され、30年以上経過したダクタイル鉄管φ300mmで、この事業で耐震管(ダクタイル鉄管(NS形))に760mを整備したものです。

加賀野地内完了状況



水道管布設完了状況



3 平成26年度漏水調査の実施

フジ地中情報(株)東北支店と5月1日、30,240千円で漏水調査の業務委託を締結しました。概要は配水管漏水調査延長160kmで給水栓漏水調査35,580件の調査を行います。また、本年度の調査は特に重要な「有収率向上対策の年次計画策定」項目を新たに設け、更なる有収率向上を目指します。

*漏水調査結果

5月末現在の漏水調査の結果は累計で(配水管1箇所、空気弁0箇所、給水管1箇所、止水栓0箇所)2件の漏水を発見しております。

4 地震発生状況

震度4以上の地震発生はありませんでした。